

15 ハスカップ商品PR

北海道庁で24日、「野菜生活100ハスカップミックス」の発表会に道公認キャラクター「リトルベリーズ」のコスプレイヤーが登場



ハスカップ入りジュースをPRする「リトルベリーズ」のコスプレイヤー。中央がハスカップの「ゆう」(24日、札幌市で)

ハスカップ
限定商品PR

北海道とカゴメ
公認キャラが応援
札幌市の北海道庁で24日に開かれた、カゴメの季節限定商品「野菜生活100ハスカップミックス」の発表会に、道産小

キャラクター「リトルベリーズ」に扮(ふん)したコスプレイヤーが登場した。

「リトルベリーズ」は北海道が主産地のハスカップとアロニア、シーベリーの3姉妹をイメージした、いわゆる「萌(も)えキャラ」。道などによる小果実のPRプロジェクトで2010年に誕生し、根強い人気を得ている。

同商品は、地域農業への貢献に向けて道と会社が協力して企画した。野菜と果物のミックスジュースで素材に富良野産ハスカップを採用、「リトルベリーズ」が販促イベントなどで活躍することになった。

発表会ではハスカップのキャラクター「ゆう」が商品を説明した。同社は「コスプレをPRに生

かすのは初めて。ハスカップの認知度促進につなげたい(大西孝一北海道支店長)と語った。

25日から発売し、10月末までに200ミリ入り約1900万本を全国で販売する予定。全国向けパッケージにはハスカップ産地の千歳市や苫小牧市、上富良野町の紹介を記載。道内限定版にはキャラクターを描いた。道経済部の山崎峰男産業振興監は「限定版は『レア物』。ぜひ北海道に来た際に手に入れてほしい」と呼び掛けた。

キャラクター運営に携わるHMカンパニーの林英邦社長は「生産者のやりがいや夢に役立てたい。産地でのリトルベリーズの活用にも力を入れていく」と意気込む。